

# 御所市議会だより

No.4

市議会だよりについて  
WEBアンケートの  
ご協力をお願いします



発行 御所市議会  
編集 議会広報編集委員会  
令和7年6月1日電子発行

## 目次

|                |      |
|----------------|------|
| 定例会の概要.....    | 2    |
| 議決概要・結果.....   | 3    |
| 委員会.....       | 4～7  |
| 賛否結果・討論.....   | 8    |
| 一般質問.....      | 9～11 |
| 役職名簿・編集後記..... | 12   |



## 2月臨時会

令和7年2月臨時会を、2月13日に開会した。

提出された議案は専決処分についての報告と人事院勧告に基づく給与の改定等があった。

また議会議案は、齋藤聡議員を起草者として「御所市立小学校・中学校の再編について早期実現を求める決議」が全議員から提出され、全会一致で決議された。

内容は次のとおり。

1 御所市教育委員会より提案があった、**新しい学校開校時期を令和13年4月とする案**を了とするが、できうる限り早期の開校を求める。

2 御所市教育委員会より提案があった、新しい学校の位置は**御所小学校と御所中学校の敷地を一体的に整備し、御所小学校敷地に校舎を設置**。敷地間の移動について、十分な安全確保に努める。

3 御所市教育委員会より提案があった、**運営形態を義務教育学校、または小中一貫校とする**旨を了とする。

### 令和7年御所市議会 2月臨時会 結果

| 議案番号    | 議案名                                  | 議決結果   |
|---------|--------------------------------------|--------|
| 報第1号    | 令和6年度御所市一般会計補正予算（第8号）の専決処分の報告について    | 全会一致承認 |
| 議第1号    | 御所市特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例等の一部改正について   | 全会一致可決 |
| 議第2号    | 御所市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について         | 全会一致可決 |
| 議第3号    | 令和6年度御所市一般会計補正予算（第9号）について            | 全会一致可決 |
| 議第4号    | 令和6年度御所市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）について    | 全会一致可決 |
| 議第5号    | 令和6年度御所市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）について      | 全会一致可決 |
| 議第6号    | 令和6年度御所市後期高齢者医療保険事業特別会計補正予算（第2号）について | 全会一致可決 |
| 議第7号    | 令和6年度御所市水道事業会計補正予算（第2号）について          | 全会一致可決 |
| 議第8号    | 令和6年度御所市下水道事業会計補正予算（第1号）について         | 全会一致可決 |
| 議会議案第1号 | 御所市立小学校・中学校の再編について早期実現を求める決議         | 全会一致可決 |

報第1号 住民税非課税世帯に対し1世帯当たり3万円、18歳以下の児童一人当たり2万円の給付の専決処分。

議第1号から議第8号 人事院勧告を受け、給与等の条例の改正及び予算の補正を行うもの。

## 3月定例会の概要

令和7年3月定例会は2月28日に開会し、会期を3月21日までの22日間と決定した。議会初日に議案が各委員会に付託され、また予算等特別委員会の設置がなされ、8名の委員が選任された。

一般質問は4日に行い、5名の議員が市政全般について質問した。議会初日に各委員会に付託された議案について、6日に総務文教委員会と厚生建設委員会、7日に近鉄・JR御所駅周辺整備特別委員会、10日から12日に予算等特別委員会を開催し慎重に審査した。

また3月18日に追加議案が提出され、19日に総務文教委員会、予算等特別委員会が開催され、議案について審査した。

3月定例会に上程された議案については全て、原案通り可決された。



## 5月臨時会

令和7年5月臨時会を、5月8日に開催した。役員改選では新たに池田靖幸議長、丸山誠副議長が指名された。※詳細な役員改選は最後のページに記載。

また議会議案では齋藤聡議員が提出者として、「今後の大型事業等の執行に関する決議」が全議員の賛成のもと決議された。主に御所駅周辺の整備計画や保育所、学校などの大型事業の執行において留意することを求めたもの。内容は次のとおり。

1 本市にとって必要不可欠な事業を確実に実施するため、今後の財政見通しを考慮し、各事業の予算規模および事業規模を再度精査すること。

2 今後の財政状況を鑑み、大型事業の実施可否の判断がやむを得ず必要となる場合は、可能な限り速やかに判断し、その結果を議会に報告すること。

3 予算執行に際しては、各事業の規模や費用対効果を再度精査し、適正な事業規模の設定を行うこと。特に、大型事業においては、市民負担を抑えつつ、持続可能な財政運営に資する計画とすること。



# 令和7年御所市議会 3月定例会 結果

| 議案番号  | 議案名                                             | 議決結果   |
|-------|-------------------------------------------------|--------|
| 議第9号  | 近鉄御所駅西側複合施設整備事業に関するPFI事業者選定審査会条例の制定について         | 全会一致可決 |
| 議第10号 | 御所市私債権管理条例の制定について                               | 全会一致可決 |
| 議第11号 | 御所市産業交流拠点施設条例の制定について                            | 全会一致可決 |
| 議第12号 | 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について                  | 全会一致可決 |
| 議第13号 | 御所市個人番号の利用に関する条例等の一部改正について                      | 全会一致可決 |
| 議第14号 | 職員の退職手当に関する条例の一部改正について                          | 全会一致可決 |
| 議第15号 | 御所市国民健康保険税条例の一部改正について                           | 賛成多数可決 |
| 議第16号 | 財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正について                   | 全会一致可決 |
| 議第17号 | 坂本奨学基金条例の廃止について                                 | 全会一致可決 |
| 議第18号 | 秋津地区史跡等調査整備審議会条例の一部改正について                       | 全会一致可決 |
| 議第19号 | 御所市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について | 全会一致可決 |
| 議第20号 | 御所市地域包括支援センターの事業の人員及び運営の基準に関する条例の一部改正について       | 全会一致可決 |
| 議第21号 | 御所市土砂等によるたい積行為の規制に関する条例の廃止について                  | 全会一致可決 |
| 議第22号 | 御所市営住宅条例の一部改正について                               | 全会一致可決 |
| 議第23号 | 御所市下水道条例の一部改正について                               | 賛成多数可決 |
| 議第24号 | 御所市非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例の一部改正について            | 全会一致可決 |
| 議第25号 | 御所市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について                       | 全会一致可決 |
| 議第26号 | 令和6年度御所市一般会計補正予算（第10号）について                      | 全会一致可決 |
| 議第27号 | 令和6年度御所市国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）について               | 全会一致可決 |
| 議第28号 | 令和6年度御所市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）について                 | 全会一致可決 |
| 議第29号 | 令和7年度御所市一般会計予算について                              | 賛成多数可決 |
| 議第30号 | 令和7年度御所市国民健康保険事業特別会計予算について                      | 賛成多数可決 |
| 議第31号 | 令和7年度御所市学校給食費特別会計予算について                         | 全会一致可決 |
| 議第32号 | 令和7年度御所市介護保険事業特別会計予算について                        | 全会一致可決 |
| 議第33号 | 令和7年度御所市後期高齢者医療保険事業特別会計予算について                   | 全会一致可決 |
| 議第34号 | 令和7年度御所市下水道事業会計予算について                           | 賛成多数可決 |
| 議第35号 | 御所汚水4-2号幹線管路築造工事請負契約の変更について                     | 全会一致可決 |
| 議第36号 | 職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び御所市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について   | 全会一致可決 |
| 議第37号 | 御所市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について                     | 全会一致可決 |
| 議第38号 | 令和6年度御所市一般会計補正予算（第11号）について                      | 全会一致可決 |
| 議第39号 | 令和6年度御所市学校給食費特別会計補正予算（第2号）について                  | 全会一致可決 |
| 諮第1号  | 御所市人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて                     | 全会一致同意 |

議第9号 近鉄JR御所駅周辺整備特別委員会（P.5）

議第10号 私債権の管理について、台帳の整備、督促、強制執行等の事務手続き、債権放棄等について定める。

議第11号 出屋敷産業交流センターの条例制定。 議第12号、議第13号、議第14号 法律の改正に伴い、関係条例の文言整理を行うもの。

議第15号 県の統一基準に合わせて課税限度額を引き上げるため、条例を改正するもの。 議第16号 近鉄JR御所駅周辺整備特別委員会（P.5）

議第17号 坂本清信氏が寄付された1億円の原資がすべて奨学金として活用され、基金の役割を終えたため。

議第18号 委員定数を10人から15人に増員。審議会に部会を設置。

議第19号 基準の一部が改正されたことに伴い、条例を改正するもの。 議第20号 省令が施行されたことに伴い、条例を改正するもの。

議第21号 全国一律の基準での規制が行われることに伴い、条例を廃止するもの。

議第22号 老朽化した市営住宅の用途廃止に係る所要の改正を行うもの。元町南団地（87戸→85戸）、戸毛東団地（20戸→8戸）

議第23号 御所市下水道事業会計の経営改善に資するための下水道使用料の改定、及び文言の修正等を行うため、条例を改正するもの。  
一般排水（110円/㎡→140円/㎡）、中間排水（160円/㎡→210円/㎡）、特定排水（210円/㎡→270円/㎡）

議第24号、議第25号 政令が施行されることに伴い、条例を改正するもの。

議第26号から議第34号 予算等特別委員会（P.5～7）

議第35号 電気設備、建築資材等について年度内の調達が困難となり、工事内容の変更と契約金額の変更。

議第36号 法律が施行されることに伴い、条例を改正するもの。 議第37号 人事院勧告を受け、扶養手当等の諸手当を改定するもの。

議第38号、議第39号 予算等特別委員会（P.5～7）

諮第1号 川田真由美氏、神田真紀子氏の選任に同意した。

## 総務文教委員会

2月28日の本会議において当委員会に付託された議第12号について他5件を、3月6日に委員会を開催し審査を行った。主な質疑は次のとおり。

**(委員長)** 議第12号について従来の懲役または禁錮を拘禁刑に改めるということだが、単に文言の変更だけで中身的には変更なしと考えてよいか。

**(総務課長)** 条例上においては文言変更のみとなっている。

**(委員長)** 議第15号について課税限度額が上がるということは捕捉する税の対象者が増えるということか。

**(税務課長)** 今回の改正で、上限額が支援金のところで2万円増額になる。現在の限度額超過世帯数は42世帯あるが、37世帯が限度額超過世帯となる。

**(委員長)** 市の収入は減るのか。

**(税務課長)** 調定額ベースでいうと76万8500円増加する。

**(委員)** 議第17号について1億円も寄付していただいているのに、坂本氏の名前をなぜ消すのか。

**(学校教育課長)** 新たな奨学金が

坂本さんの寄付によるものではなく、まちづくり推進基金の積立金を活用したものとなるため。

6議案は討論もなく、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決した。

3月18日の本会議において当委員会に追加議案として付託された議第36号、37号の2議案を3月19日に委員会を開催し審査を行った。主な質疑は次のとおり。

**(委員)** 議第36号について介護両立支援制度ではどのような制度を考えているか。

**(人事課長)** 介護離職防止のための仕事と介護の両立支援制度の周知の強化、早期の情報提供、研修等の開催、相談窓口の設置を考えている。

**(委員)** 議第37号について通勤手当について1カ月当たり5万5000円から15万円に引き上げられるのとこのだが、これは公共交通機関を使った場合か。

**(人事課長)** そのとおり。

**(委員)** 管理職員特別勤務手当は、17時台から22時まででは適用されないのか。

**(人事課長)** おっしゃるとおり。

2議案は討論もなく、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決した。

(文責 川本雅樹)

## 厚生建設委員会

2月28日の本会議において当委員会に付託された11議案について、3月6日に委員会を開催し審査を行った。審査の結果、全ての議案について全会一致で原案通り可決した。主な質疑は次のとおり。

**(委員)** 議第10号について私債権管理の統一的なルールを定めていくということだが、どのような形になるのか。

**(総務部長)** 収税課の方で債権管理のガイドラインのようなものを作り、それを共有して各課で適切な債権管理を定着していくことを考えている。

**(委員)** 議第11号について地域経済の活性化に寄与することを目的に設置するということが、具体的にどのような使い方をするのか。

**(農林商工課主幹)** 企業と地元との連絡調整等で主に使うのが目的となっている。

**(委員)** 施設の有効活用についてはどのような予定をしているか。

**(農林商工課主幹)** 現在は近隣の自治会のほうとの利用をメインで考えている。しかし御所市在住、御所市

在勤の方の利用も可能になっているので、より多方面の利用を考えていくことも必要と考えている。

**(委員)** 議第23号について今回の使用料改定の必要性について、国交省の社会資本整備総合交付金の交付要件を満たさない可能性があるということについてだが、料金改定を行なっていない場合には交付を受けられなくなるということか

**(都市整備課長)** 本市においては、長年料金改定を行なっていないかったということで、「使用料単価が150円/立方メートル未満かつ経費回収率80%未満かつ15年以上料金改定を行なっていない」という要件の全てに該当してしまうことになる。

(文責 生川真也)



## 近鉄・JR御所駅 周辺整備特別委員会

(委員長) 本特別委員会では、まず2月28日に付託された議第9号と第16号を審査する。続いて複合施設実施計画(案)について協議する。

### 議案審議(第9号・第16号)

質疑・討論ともになく、両案とも全会一致で原案通り可決された。

(委員長) 次に、複合施設実施計画(案)を議題とする。

### (まちづくり推進課長)

複合施設の配置・フロアイメージは前回と変更なし。交流棟の耐震性能については、市役所棟と異なり大地震後の復旧に補修が必要となる可能性もあるが、人命の安全は確保される設計基準である。スケジュールについて、令和8年度にPFI事業者の募集公告、選定、契約を行い、令和9年度から事業期間が始まる予定である。

### (委員)

総面積や建設事業費が以前より増えている理由は？

### (まちづくり推進課長)

ヒアリング結果からの面積増加と物価高騰が主な要因。施設整備費は58億円から91億円、維持管理費は5・6億円から12億円に増額。運営費として4億円を追加した。

(委員) PFI方式と従来方式のコス

ト比較は、削減率5%でPFIの方が高い状況だが、その合理性は？

### (まちづくり推進課長)

以前は10%で計算していたが、専門家の意見により5%が現実的と判断した。

(委員) 金利など積算の根拠を資料で示すように。

(企画政策部長) 分かりやすく資料を整理する。

(委員) 道路の安全性や近鉄御所駅との接続に注意が必要。商業施設や銀行が撤退した場合の対策は？

(まちづくり推進課長) 保証金を上限12ヶ月分で調整中。撤退リスクを想定し、指定管理制度など代替案も検討中。

(委員) 財政的にこの事業を優先する根拠が不明瞭。もっと慎重な対応が必要ではないか。

(市長) 各事業の目的を踏まえつつ、全体の財政バランスを見ながら進める。現時点では前向きに推進する方針。

(委員) 近鉄御所駅の移設費用は市が負担するのか？

(まちづくり推進課長) 現機能の補償分は市が負担。ただしバージョンアップ分は近鉄が負担する。市の負担は実質11%程度。

(文責 齋藤聡)

## 予算等特別委員会

2月28日本会議において当委員会に付託された「議第29号 令和7年度一般会計予算」他5議案及び「議第26号 令和6年度一般会計補正予算(第10号)」他2議案を3日間にわたり審査した。委員は、川田大介委員長、齋藤聡副委員長、丸山誠委員、中谷文雄委員、川本雅樹委員、池田靖幸委員、杉本延博委員、松浦正一委員の8名。主な質疑は左記の通り。

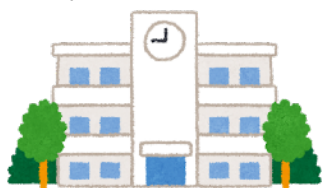
### 当初予算関連質疑

#### ◆一般会計予算・質疑

(委員) 市長は施政方針の基本理念として「来る人も暮らす人も心穏やかに過ごせるまち御所」を掲げ、「輝くごせ未来共創予算2025」を発表した。山田市長にとって初の予算編成だが、この予算の特徴や意気込みを聞かせてほしい。

### (市長)

10月の選挙戦で掲げた三つの事業(小中学校再編、公立保育所再編、新庁舎を含む駅前開発)を中心に、約束した施策を少しずつ



前進させる形で予算を編成した。特に「新しい学校づくり」は議会の賛同も得ており、重点事業の一つになると考えている。

(委員) 外資系商業施設誘致が白紙になり、それに代わる前向きな計画はあるか？

(市長) 学校・保育所・駅前整備など、未来への投資として取り組んでおり、市民に期待を持ってもらいたい。大型商業施設については引き続き業者からの提案を待っており、進展あれば報告する。

(委員) 令和7年度予算編成の基本方針と財政状況への対応を聞きたい。厳しい中で事業の見直しや優先順位は指示されているのか？

(市長) 現行事業は基本的に継続しつつ、財政状況を注視しながら進めるよう各課に伝えている。事業規模の見直しも必要に応じて行う。

(委員) 全ての事業が重要だとして

も、優先順位をつけずに進めると「早い者勝ち」になる懸念がある。大型事業の見直しに触れる答弁と整合が取れていないのでは？

(市長)ご指摘の点は理解する。執行段階では改めて精査し、事業規模を再確認した上で対応していく。ご理解いただきたい。

(委員)旧和光ビルの除却を進めているが、建物等の無償譲渡を受ける基準は？

(企画政策部長)旧和光ビルについては、町づくり構想と協議会の判断に基づき、寄附を受けた。

(文化財課長)指定文化財については「寄附採納要綱」を策定した。

(委員)赤塚邸隣のポケットパークの整備内容と費用は？

(まちづくり推進課長)トイレ・案内板・防火水槽などを設置し、1億3000万円程度を見込む。

(委員)今年の御所駅周辺整備事業の進め方は？

(まちづくり推進課長)測量や設計、不動産鑑定、用地取得に向けたアドバイザー業務などを予算化している。

(委員)アドバイザー業務は具体的にどんなもの？

(まちづくり推進課長)職員では対応困難な用地交渉の助言を受けるもの

で、必要に応じて支払う予定。

(委員)街なみ環境整備はまちづくりの核となる事業で、文化財保全や

重伝建選定に  
関係する重要な  
予算だ。町の  
魅力向上に

寄与する一方、  
空き家の劣化  
による文化財

喪失が懸念されるが、ど  
くらいの建物  
を保全対象と

するのか？  
(文化財課長)  
約150棟が候補で、現在精査中。  
1棟でも欠けると景観が損なわれる  
が、住民の理解を得る必要がある。  
さまざまな活用例を紹介しつつ、丁寧な対話を進めたい。



(委員)北部認定こども園整備基本計画について、その位置について議会で賛否を取っていないが、どう考えているのか？

(副市長)学校と保育所の選定プロセスは異なる。学校については市内全

域を対象に適切な場所を決めたが、保育所は当初、御所幼稚園の改修・建て替えを想定していた。しかし、大正地区の小林保育所の休園を受け、御所と大正地区の2地区で選定を行った。結果として、御所幼稚園の場所で建設することに決定し、基本計画を進める考えだ。

(委員)北部認定こども園の整備費はどれくらいか？

(子育て推進課長)現時点で確定していない。私見ではあるが約30億円と見込んでいる。



(委員)葛城保育所の改修費が当初予定の2億9900万円から約10億円に膨らんでいるが、その理由を説明してほしい。

(子育て推進課長)改修案は保育士や保護者の意見を反映し、改修範囲が拡大して、費用が増加した。

(委員)公的病院等運営支援補助金の法的根拠について整理して説明してほしい。

(健康推進課長)公的病院とは、日本赤十字社、済生会、厚生連や公的財団法人等を指す。済生会御所病院は

公的病院とされ、救急告示病院として特別交付税措置の対象となる。

(委員)休日応急診療所の年末年始の混雑が問題になった。対応策は？

(健康推進課長)今年も同様の事態が予想されるため、看護師増員など対応策を検討している。

(委員)農林費の地域商社機能構築調査委託料について、どのような効果を期待しているのか？

(農林商工課主幹)都市農業における地域商社の有効性の研究予算であり、具体的な成果については今後の報告を待つ必要がある。

(委員)改良住宅活用検討委託料の内容は？

(住宅課長)改良住宅の空き家活用を検討するもので、若年層や中間所得者層向け利用も想定している。

(委員)今後の募集は従来と異なるのか？

(住宅課長)地域ニーズを踏まえつつ、方向性を検討していく。

(委員)建て替えができず空き家が増えるなら早急な対策が必要。他市の事例も参考にすべき。



〔委員〕災害時の避難所となる小中学校体育館へのエアコン設置について、市としての方針はあるか？

〔市長〕避難所として学校体育館を残す方向で議論中。空調設置も検討しているが、一気に整備するか順番にするのか、財源確保、国の方針を見ながら適切な時期に判断したい。

〔委員〕部活動の地域移行に関連する予算の説明を求める。

〔生涯学習課長〕平日は教員が指導、休日は地域クラブ活動へ移行予定で、来年度も実証事業として休日分を社会教育費で計上。文化部（吹奏楽部）用、体育部用の予算がある。

〔委員〕担い手不足への懸念がある。教員の休日指導の扱いで県の方針が矛盾している。教員の自発的な参加を阻害しない制度設計を県と協議すべき。

〔教育長〕同感である。教員の熱意を活かす方向で、県へ継続して要望していく。

◆国民健康保険事業特別会計・質疑  
〔委員〕国保の後期高齢者支援金課税の限度額が引き上げられているが、予算書のどこに反映されているか。

〔税務課長〕現年度歳入予算案に反映している。全体の増額分76万円の詳細については記載していない。

◆学校給食費特別会計予算・質疑

〔委員〕給食費の繰入金について、今年度との違いを教えてください。

〔教育総務課長〕今年度は公費負担1人あたり月額500円と物価高騰分300万円だったが、令和7年度はこれに加え、さらに物価高騰分700万円（計1000万円）と無償化分3970万円を計上している。

〔委員〕今年度の物価高騰対策は300万円足りているか？



〔教育総務課長〕物価高騰が想定以上で、追加補正の可能性がある。令和7年度も状況により補正の可能性を視野に入れている。

◆下水道事業会計予算・質疑

〔委員〕下水道料金改定の理由は？

〔都市整備課長〕長年改定しておらず、このままでは国の補助金が受けられなくなるため。5年に1度の料金見直しと、経営戦略への経費回収率の目標数値の記載が必要である。

〔委員〕将来的にまた上がる可能性はあるのか？

〔都市整備課長〕今後の検証結果によつては再度の改定もあり得る。

審査の結果、「議第29号令和7年度御所市一般会計予算」については討論、採決の結果、賛成多数で否決された。「議第30号令和7年度御所市国民健康保険事業特別会計予算」並びに「議第34号令和7年度御所市下水道事業会計予算」については討論、採決の結果、賛成多数で可決された。「議第31号令和7年度御所市学校給食費特別会計予算」他2議案は討論はなく、全会一致で可決された。

### 補正予算関連質疑

〔委員〕コロナワクチン接種事業について本年度も国庫補助があるのか？

〔都市整備課長〕現在のところ、国からの通知は来っていない。

審査の結果、「議第26号令和6年度御所市一般会計補正予算（第10号）」他2議案は討論はなく、全会一致で可決された。

また、3月18日本会議において追加で上程された「議第39号令和6年度御所市学校給食費特別会計補正予算（第2号）」他1議案について、同日に当委員会に付託され、3月19日に審査を行った。

〔委員〕給食費に関して、一般会計からの繰入れ状況を教えてください。

〔教育総務課長〕令和6年度は物価高騰により米や食材、調味料等の価格が上昇し、当初予算で計上していた物価高騰対策費300万円に対し、実際の支出は750万円。補正で450万円を追加計上している。児童1人当たり月500円の公費負担も質と量の維持を目的に続けている。

〔委員〕給食の質は保たれているか？

〔教育総務課長〕質・量ともに維持できていると認識している。

審査の結果、「議第38号令和6年度御所市一般会計補正予算（第11号）」及び「議第39号令和6年度御所市学校給食費特別会計補正予算（第2号）」については討論はなく、採決の結果、全会一致で可決された。



本会議にて賛否の分かれた議案

|       | 田中曜平 | 丸山誠 | 新川理江子 | 齋藤聡 | 中谷文雄 | 川本雅樹 | 欠員 | 生川真也 | 池田靖幸 | 南満 | 川田大介 | 杉本延博 | 松浦正一 | 賛成 | 反対 | 結果 |
|-------|------|-----|-------|-----|------|------|----|------|------|----|------|------|------|----|----|----|
| 議第15号 | ○    | ○   | ○     | ○   | ○    | ×    | —  | ×    | ○    | —  | ○    | ○    | ○    | 9  | 2  | 可決 |
| 議第23号 | ○    | ○   | ○     | ○   | ○    | ×    | —  | ×    | ○    | —  | ○    | ○    | ○    | 9  | 2  | 可決 |
| 議第29号 | ○    | ○   | ○     | ○   | ○    | ×    | —  | ×    | ×    | —  | ○    | ○    | ○    | 8  | 3  | 可決 |
| 議第30号 | ○    | ○   | ○     | ○   | ○    | ×    | —  | ×    | ○    | —  | ○    | ○    | ○    | 9  | 2  | 可決 |
| 議第34号 | ○    | ○   | ○     | ○   | ○    | ×    | —  | ×    | ○    | —  | ○    | ○    | ○    | 9  | 2  | 可決 |

※南議長は採決に加わりません。（賛成...○、反対...×、退席...△、欠席...—）

本会議での予算関連の討論

◆議第29号(令和7年度御所市一般会計予算)について

**反対**(生川真也議員)

○要旨

・物価高騰対策として、給食費無償化は評価するが、全世帯対象の広範な支援が必要。

・農業施策が国の施策の枠内に留まり、市内農家の実情を踏まえていない。

**賛成**(杉本延博議員)

○要旨

・重要事業に必要な費用が計上されており、迅速な執行が必要。

・一方で財政は楽観できず、適正で効率的な運営を求める。

**反対**(池田靖幸議員)

○要旨

・北部認定こども園整備基本計画の委託料が、協議未了の段階で予算計上されたことに反対。

・場所や規模を十分協議してから予算計上すべき。

**賛成**(田中曜平議員)

○要旨

・市民生活に直結する事業を含む予算案に、対案もなく反対するのは議論の責任を問われる。

・財政への懸念はあるが、中期財政見通しの精査と適正判断が前提である。

**賛成**(丸山誠議員)

○要旨

・北部認定こども園の整備場所に関する議論が不十分であり、保護者負担や駐車場整備などに懸念がある。

・本来は修正案を出すべきであったが、予算全体に反対したことを反省している。

◆議第30号(令和7年度御所市国民健康保険事業特別会計予算)について

**反対**(生川真也議員)

○要旨

・保険税の限度額引上げを前提とした予算案であり、限度額は平成28年度以降度々引上げられている。

・制度維持のためとしても住民負担増に疑問があり、見直しを求める。

**賛成**(齋藤聡議員)

○要旨

・県による保険制度の統一で本市の財政基盤が強化され、安定運営が可能となった。

・一般会計からの繰入金抑制され、制度改正の効果が表れている。

◆議第34号(令和7年度御所市下水道事業会計予算)について

**反対**(生川真也議員)

○要旨

・物価高騰下での下水道料金引上げは住民生活を圧迫する。

・下水道運営安定のため、水洗化促進と下水接続への協力が必要だが、料金引上げはその妨げとなる。

**賛成**(齋藤聡議員)

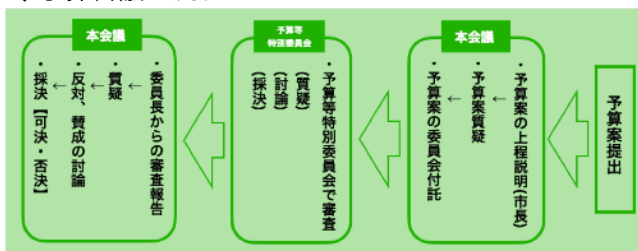
○要旨

・財源確保や交付金重点配分、企業債抑制のため改定はやむを得ない。

・今後は大幅な値上げを避けつつ、効率的かつ安定した運営を求める。

(文責 齋藤聡)

◆予算審議の流れ



※補足説明

今回、令和7年度御所市一般会計予算について、予算等特別委員会で審査結果は否決であった。しかし、予算等特別委員会委員長からの審査報告は本会議において拘束力はなく、本会議での採決の結果、一般会計予算案は賛成多数により可決された。



## 一般質問

市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。

抜粋した内容をお伝えします。以下質問順、内容は各議員が要約。



# こんなことを質問しました

中谷 文雄 議員

・激甚災害から市民生活の豊かさや安心を

川本 雅樹 議員

・御所市の小中学校統廃合の課題

・御所市の改良住宅及び市営住宅の下水道接続状況と今後の整備計画

齋藤 聡 議員

・今後の大型事業と御所市の財政状況

・学校再編後の地域コミュニティ

田中 曜平 議員

・運動部活動の地域移行について

松浦 正一 議員

・御所の道のリフレッシュに対する見解、

御所市内道路の改善及び新設に対する取り組みについて

・観光道路「葛城の道他3ルートの道」を結ぶ

サイクリングロード（自転車専用道路）の設置

・農業用道路、林業用道路、一般生活道路、

通学路の整備状況

・防災交流館に通じる道路の整備について



中谷 文雄  
議員

### 激甚災害から市民生活の 豊かさや安心

（中谷）大災害等などが発生した場合、通常業務に加え、緊急対応として、被災者の救援や復旧など、災害時特有の応急活動業務に対応できる人的要因について聞かせてください。

（市民協働部長）能登半島地震や宮崎県日向灘を震源とした地震、台風などの風水害が発生するなど、災害リスクはますます高まってきており、大規模災害への防災対策が極めて重要であると考えています。

防災体制については、御所市地域防災計画において、地震並びに風水害などが発生した場合または発生するおそれがある場合、災害応急対策を実施するため、災害規模に応じて警戒態勢並びに災害対策本部を設置し、1号動員から3号動員の組織動員体制により、災害応急活動を行います。

（中谷）地球温暖化の影響もあり、豪雨災害は激甚化をしております。

防災機能の強化は必然です。国において防災担当の職員は、2年か3年で元の省庁に戻られます。市において防災組織は厳密にあるのか、あればどういった組織なのかお聞かせください。

（市民協働部長）特別防災部門を担当しているのは、部の中でも地域協働安全課が防災部門を担当しております。

（中谷）激甚災害に対し、安心・安全なものを、次の世代へ引き継いでいくことが重要かと思いますがいかがでしょうか。

（市民協働部長）将来的にも防災、災害に対する教育の充実を図らなければならぬと十分認識している。来年度は、子供向けのVRとか、起震車におきまして地震を体験していただくのと、7年度の予算でも計上させていただいております。また子供たちへの防災協力、子供たちが将来には防災部局の災害救助とか、何かに関わっていただける人材になっていただけるようなことも望みながら展開していきたい。

## 一般質問



川本 雅樹  
議員

### 改良住宅・市営住宅の 下水道接続状況と今後の計画

(川本) 改良住宅の管理戸数は、市内全体で16力所、867戸。うち、469戸は下水道接続が完了、率として54%になる。今後の接続計画は？

(産業建設部参事) 長寿命化計画に接続を実施していく区域を示しているが、詳細を示したものは無い。

(川本) 下水道法10条に、供用が開始されたところでは速やかに実施しなさいと言っている。また、御所市の下水道条例には、その第6条に排水区域内の義務者は、6か月以内に排水設備を設置しなければならぬとあるが、ご存じか。

(産業建設部参事) 6カ月以内の接続は、失念していた。

(川本) 御所市自ら決めた条例なので、失念はない。公営住宅等整備基準を見て、「安全、衛生、美観等を考慮し、かつ、入居者にとって便利で快適なものとなるよう整備しな

ければならない」とある。下水道法の立場、公営住宅法の立場からも、ゆっくりしていたらダメだ。

(産業建設部参事) 今までより、しっかりと意識しながら接続を早めてまいりたい。

(川本) 令和7年度に戸毛で下水道接続を設計して8年度に施工すると聞いているが、どうか。

(産業建設部参事) 7年度予算で戸毛の改良住宅設計14戸を、8年度でその接続工事を考えている。

(川本) その後の計画はないか。

(産業建設部参事) 令和7年度に幸町の一部に下水道工事の完成を見込んでいる。現時点で何年という明言はできないが、さほど遠くないタイミングで接続できると考えている。

(川本) その他の団地についても、もう少し具体的な年次計画を立ててほしい。

(他1件) 新しい学校づくりに関して、その場所、時期、運営形態、スクールバス、廃校となった地域のコミュニティ維持等について質しました。



齋藤 聡  
議員

### 今後の大型事業と 御所市の財政状況

(齋藤) 大型事業が本格化する中、令和7年度予算は前年比7・8%増額されている。令和6年度中期財政見通しをベースに、今後の本市財政について伺いたい。

(総務部長) 中期財政見通しでは、物価や人件費の上昇も考慮している。実質収支や基金残高は健全な水準であるが、令和10年度以降は実質公債費比率が18%に迫る見込みで、注意が必要である。

(齋藤) 貯金にあたる基金残高比率が47・8%と高水準である一方、借金である公債費比率の上昇が目立つ。9月に議論した本市独自の指標設定はどうなったか？

(総務部長) 複数の財政指標が全国ワースト100以内になった場合に、奈良県が発令する「重症警報」が一つの目安となる。本市では既に経常収支比率が該当し、実質公債費比率についても危険水準である。

(齋藤) 事業の優先順位や規模の見

直しは視野に入っているのか。

(市長) 現段階ではすべての事業に必要な性と判断しており、優先順位をつけていない。ただし、財政見通しの精度が高まれば、事業手法や規模の見直しも検討せざるを得ない。

(齋藤) 財政健全化維持にはDX推進が欠かせない。生成AIやRPAの導入、業務効率化、そのための人材育成についての方針を聞きたい。

(総務部長) 行革財政課を新設し、庁内で横断的な推進体制を整える予定である。研修や外部人材の活用も含め、具体的な施策を進めていく。

### 学校再編後の地域コミュニティ

(齋藤) 学校再編が進む中、地域コミュニティの維持が課題である。拠点形成には地域組織の育成や若年層の参画が重要だと考えるが、市長のビジョンはどうか？

(市長) 小学校区単位を基本とし、地域資源や住民の力を活かした共創の場づくりを進めていく。学校跡地については、市として活用を検討する用地、民間による活用、また地域が主体となって活用を議論してもらう用地等の区分けや選定を行いたい。



## 一般質問



田中 曜平  
議員

### 部活動の地域移行について

(田中) 令和4年運動部活動の地域移行に関する提言がスポーツ庁長官へ提言され、令和7年をめどとし段階的な地域移行が進められる方針が示されました。本市における取り組み経過を教えてください。

(教育委員会事務局長) 本市でも学校教育課と生涯学習課が連携して対応を進めている。学校教育課では部活動の存続が困難な状況を受け、部活動指導員の配置や中学校部活動検討委員会の設置。拠点校方式や合同部活動方式を導入。生涯学習課は、地域クラブ活動推進協議会を設置。県教育委員会と連携し、研修や情報収集、補助金を活用し地域クラブとの連携による実証事業を実施。今後も学校と地域が協力し持続可能な部活動の形を模索していきます。

(田中) 学校と地域クラブが連携

し部活動の地域移行に取り組む中で、学校側の負担軽減だけでなく、双方が協力することが重要とされています。地域クラブへ依頼する場合費用負担が大きな課題となります。財政支援の方針について聞かsekください。

(教育委員会事務局長) 国の指針では地域スポーツ活動の全ての費用を国費で賄うことは認められておらず、受益者負担や自治体負担、企業からの寄付などを組み合わせることが求められています。本市としても受益者負担は必要と考えています。が、過度な負担は避ける方針です。持続可能な活動の為に適切な収支バランスを検討し、財政支援のあり方を研究して行きます。

(田中) 部活動の地域移行は、新しい学校づくりに寄与すると考えています。市民に具体的な形を示すことで、その機運が高まるでしょう。今後も改善点を見つけないが、より良い形に進化させ、新しい学校づくりを加速させてほしいと思います。



松浦 正一  
議員

### 御所市内の道路状況について 現状の課題と要望について

(松浦) 御所市内には、国道24号線が南北に走り、国道309号線が東西に走っています。そして側道未整備な京奈和道があり、2つのインターチェンジがありますが、以前から御所南インターチェンジについては、フルインター化そして側道の整備完成を要望されていますが、国道事務所の回答はどのような回答でしょうか？

(松浦) 次に国道や県道と市道の交わる交差点での危険度は解消されていますか？交差点内の通行には、歩行者、自転車通行者にとって非常に危険な状況が見られますが解除が来ていますか？

(松浦) 防災交流館前の道路における危険な状況を解除するための施策について伺います。

(松浦) 観光道路、葛城の道(全長11キロ)にサイクルロードの設置、並行して走る県道30号線(山麓線)に歩道の整備とサイクルロードの設置を、要望します。

(理事者) 京奈和自動車道の要望状況、側道の整備とフルインター化は政府予算編成時に奈良県市長会を通じて国土交通省へ継続的に要望しています。

(理事者) 市道と国道や県道の接続部分の危険箇所についての危険であると地元から要望があった際に、国道事務所や高田土木事務所に危険回避の申達を行っております。

(理事者) 防災交流館に通じる道路、市道櫛羅三室線の整備について、この路線について防災交流館から西向きの拡幅の計画をしておりましたが、以前、地元との説明会のなかで地権者の同意が約半数の同意が得られませんでした。このことによって暫定的に退避場を整備して行うということを検討しております。この安全に対向するためにはある程度の連続して土地の協力を得る必要があります。

# 御所市議会役員改選のお知らせ



議長 池田 靖幸



副議長 丸山 誠



監査委員 生川 真也

令和7年5月臨時会において、市議会の役員改選を行いましたのでお知らせします。

## ■議会運営委員会

委員長 齋藤 聡  
副委員長 中谷 文雄  
委員 田中 曜平  
// 南 満  
// 川田 大介

## ■総務文教委員会

委員長 川本 雅樹  
副委員長 川田 大介  
委員 田中 曜平  
// 丸山 誠  
// 新川 理江子  
// 杉本 延博

## ■厚生建設委員会

委員長 中谷 文雄  
副委員長 生川 真也  
委員 齋藤 聡  
// 池田 靖幸  
// 南 満  
// 松浦 正一

## ■近鉄・JR御所駅周辺 整備特別委員会

委員長 齋藤 聡  
副委員長 松浦 正一  
// 新川 理江子  
// 中谷 文雄  
// 川本 雅樹  
// 生川 真也  
// 川田 大介  
// 杉本 延博

## ■奈良県広域水道企業団

議員 南 満

## ■奈良県広域消防組合

議員 南 満 組合議長

## ■やまと広域環境衛生事務組合

議員 南 満 組合議長  
// 丸山 誠  
// 齋藤 聡

## ■議会広報編集委員会

委員長 丸山 誠  
副委員長 生川 真也  
委員 齋藤 聡  
// 中谷 文雄  
// 川本 雅樹

## ■議会基本条例検討委員会

委員長 齋藤 聡  
副委員長 田中 曜平  
委員 丸山 誠  
// 新川 理江子  
// 杉本 延博  
// 松浦 正一

## ■奈良県葛城地区清掃事務組合

議員 南 満 組合議長  
// 丸山 誠  
// 池田 靖幸

## 編集後記

いつも御所市議会だよりを読んでいた方がありがとうございます。

私たちはこの市議会だよりを通じて、議会がより身近に感じてもらえるよう考えているところです。紙面のかぎりはありますが、できるだけ分かりやすく詳しい内容でまとめることを努めております。

令和7年度予算でこちらの御所市議会だよりの全戸配布、またインターネット中継の予算が組まれ、導入予定になっていきます。私たちの活動を通じて、より多くの方が市議会に興味を持っていただけると嬉しい所存です。

令和7年6月1日  
(丸山)

◆次号市議会だより（令和7年9月1日発行予定）は、6月定例会の概要などをお知らせいたします。

